

はじめに

ようこそCEAへ！ 皆さんにお越しいただいたこと、心より感謝致します！ 皆さんがフィリピン語学留学に参加するにあたり一番重要なことは、まずフィリピンについての情報を正確に把握し、どのようにして留学を成功させるか計画をしっかりと立てることだと思います。皆さんの語学留学成功のため、私たちスタッフ一同、最善を尽くしサポートいたしますので何かありましたら気軽にお声をかけてください。皆さんのご健闘をお祈りします!!

➤ 正式名称

Cebu English Academy

➤ 住所

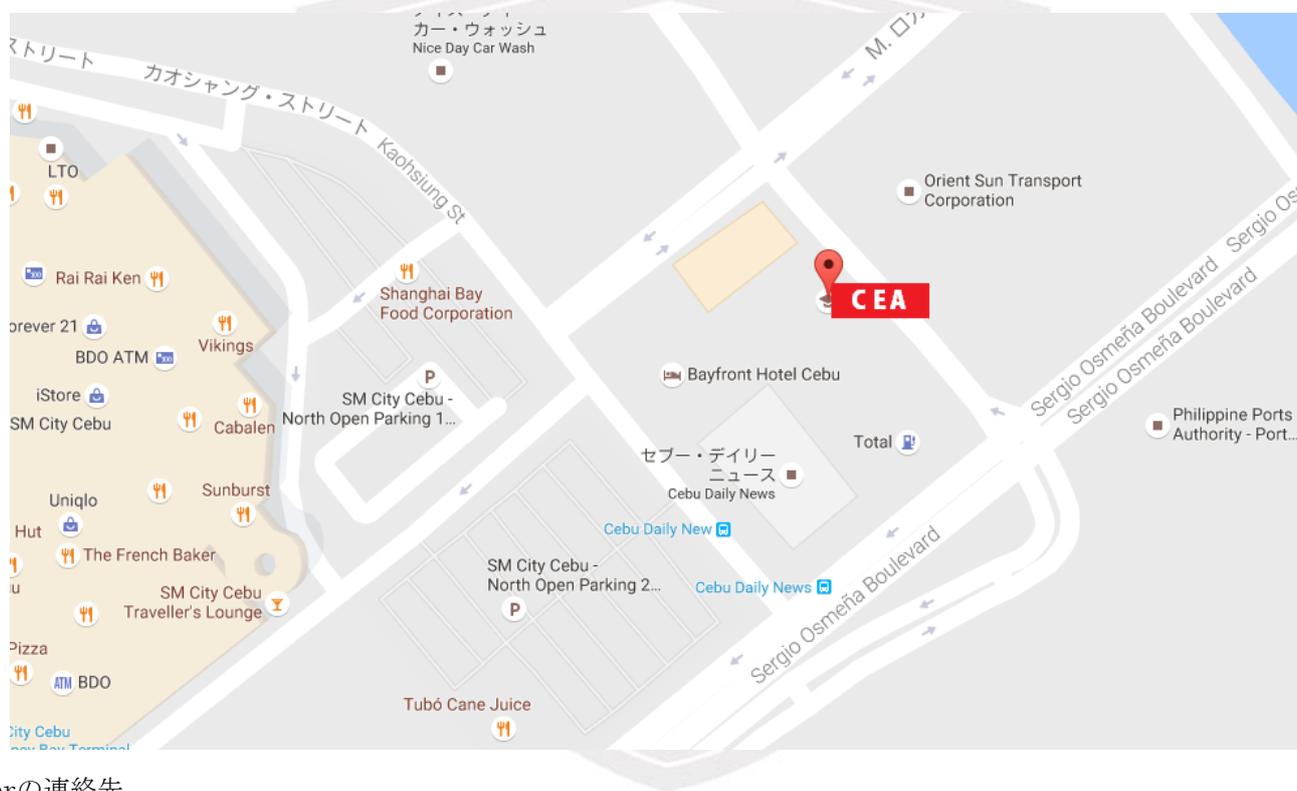
La Casita Bldg, F Cabahug St, North Reclamation Area, Mabolo, Cebu city

(郵便物の郵送先はこちらをお願いします)

タクシーを利用して学校に帰る場合は、当建物の近くの名前『ナターシャSM』

(場所を知らないタクシーもありますので『ナターシャSMの裏』と伝えてください)

■到着後は特に予定はありませんので、自由に過ごしていただけます



◆Managerの連絡先

NAME:SAKI

Mobile: +63-929-087-2621

★Cebu doctors Hospital : 0917-305- 2220

Japanese desk : 032-318-6507(日本人の看護師の方がいらっしゃいます)

※Student Managerがオフィスにいる時間帯は、平日09:00～17:00です。平日17:00以降、または、休日に何か問題が起きた場合、電話、またはメッセージを送ってください。(電波の届かない所にいた場合など、即時対応ができないこともありますのでご了承ください。)

※まず注意して頂きたい事。

①トイレトペーパーは流せません。備え付けの容器に捨ててください。

②水道水は飲めません。歯磨き時も含め、口に含まないように注意して下さい。水についてはウォーターサーバーを利用して下さい。

③フィリピンの電圧は220vです。^{でんかせいひん}電化製品の表示を確認してから使用して下さい。

④フィリピンの時差は日本よりー1時間。1時間遅くなります

■到着後は特に予定はありませんので、自由に過ごしていただきます

1. 初日レベルテスト及びオリエンテーション日程（状況により日程が変わることがあります）

時間	項目	内容
07:00-8:00	朝食	学校食堂
08:00-12:00	レベルテスト	レベルテスト（筆記道具を持参） パスポート、証明写真、帰国時のe-ticketを提出 (写真がない方はショッピング&両替時に撮影可能)
12:00-13:45	昼食	学校食堂
13:00-15:00	オリエンテーション	学校案内・学校生活全般の説明 参加時オリエンテーション資料、筆記道具を持参
15:00-17:00	両替&ショッピング	学生スタッフが同行し、両替及び生活用品購入 (アヤラモール：学校から車で約5分程度の場所)
17:00-17:45	夕食	学校食堂
18:00-	自由時間	自由時間

★オフィスにてレベルテストの結果及び時間割表を受け取ってください。

2. 1日のスケジュール

6:45~7:30	早朝クラス(オプション)	13:05~13:50	6限
7:00~7:45	朝食	13:55~14:40	7限
8:00~8:45	1限	14:45~15:30	8限
8:50~9:35	2限	15:35~16:20	9限
9:40~10:25	3限	16:25~17:10	10限
10:30~11:15	4限	17:10~18:00	夕食
11:20~12:05	5限	18:00~18:45	夜間クラス(オプション)
12:05~13:05	昼食	18:45~	自由時間

・オプションクラスについて（※希望制）

朝・夜間にオプションクラス（無料）を実施しております。

※朝、夜間クラスに出席予約したら欠席は認められません。（1回の欠席につき300ペソの罰金）

※許可なく、許可なく、ご自身の時間割以外のクラスに参加することはできません（発見時注意及び警告）

3. 教材購入

・授業初日には各授業の講師と主に自己紹介を行います。

・^{へんぴん}返品及び交換：2日以内、使用前のテキストのみ返品可能です。

※メモなどがある場合は返品不可

※コピー及びプリントアウトについて

（コピー：1枚10ペソ、プリントアウト（USB）：1枚10ペソ）

4. 欠席

- ・体調不良、または家族の訪問などで授業を欠席する場合、マネージャーに必ず連絡すること。
掲示板にある**欠席申請書(Absent form)**に、必要事項を記入後マネージャーに必ず提出すること。
- ・無断で授業を欠席した場合、警告1（警告合計回数3回以上で退学処分）ペナルティー 300ペソ。
- ・**授業開始10分が経過した場合**、授業が自動的に削除され欠席扱いとなる。**10分を過ぎると参加不可**。出席率90%未満の場合、卒業証明書は発行できません。

5. 講師の変更

レベルに合わせて授業が組まれているため基本的に不可能です。

正当な理由がある場合、マネージャーと面談後変更が可能です。

講師の変更の件でマネージャーと面談希望の場合、フォームに英語で記入してください。

講師の空き状況によっては、変更できない可能性もあります。

6. 試験

・**入学後4週間ごと**にLevel up Testを実施します。

※**入学日から数えて1ヵ月**なので、試験の日は学生によって異なります。

※テストの実施日は約1週間前に**学校掲示板**にてお知らせ致します。

※該当日以外の日に受講をされる方は **別途1,000ペソ**

※TOEIC模擬試験を校内で受講の場合は **別途500ペソ**

7. 期間延長に対して

- (1) 延長希望の場合は、早急にマネージャーまでお申し込み下さい。
- (2) 延長の場合、授業料は授業開始1週間前までに納めて頂きます。
- (3) 延長登録時、初期登録した代理店以外を通じて延長することはできません。

8. コースの変更について

入学してから1週間以内のコース変更はできません。コースのアップグレードに関しては、差額、コース変更料金を支払うことにより変更可能です。1:1授業を自らの意志で減らすことはできますが、受講の有無に関わらず返金対象にはなりません。

アップグレード：追加料金が発生します

ダウングレード：いかなる場合でも返金はありません

9. お部屋の変更に関して

学生側の都合により、お部屋のタイプをダウングレードする場合は、返金はありません

ただし、学校側の都合により、お部屋をダウングレードする場合には返金対象とします。

※上記、期間延長、コース変更、お部屋の変更については、マネージャー及びインターン学生とご相談の上、決定致します。学校の空き状況や、生徒様の生活、就学状況によって、延長やコースの変更ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

10. リクエストフォーム (REQUEST FORM)

- ・寮で何か不具合があった場合、リクエストフォームにて申請（必ず英語で記入すること）。掲示板にリクエストフォームはあります。オフィスに申請すると、メンテナンススタッフが対応（例、でんきゅう電球の交換、シャワーの出が悪い等）。
- ・対応中は学生が立ち会う。事情により立ち会えない場合はオフィススタッフが立ち会う。
- ・リクエストフォームに時間を記入（授業の空き時間等、昼休みを除く授業時間内）。
- ・CBS(Change Bed Sheets)は2週間ごとに申請可。

11. ルームクリーンサービス

・掃除：週2回（スケジュールは棟により異なります）

・注意事項：盗難及び破損、紛失防止のため、貴重品は個人でしっかりと管理すること（財布などを机の上に置いたままにしない）。

※必ず貴重品はスーツケースに入れて鍵をかける等ご自分で管理をして下さい。

※祝日は掃除が入りません。

※ルームメイトと相談して、掃除をキャンセルする場合は、スタッフに伝えて下さい。

12. ランドリーサービス

洗濯物を授業時間内(17時まで)に出しに行く際は「ランドリー許可書」を申請して下さい。

・注意事項：高価な衣類や大切な洋服などは個人で洗濯することをお勧めします。

(万が一ランドリーに預け、損傷があった場合CEAでは一切責任を負いませんので予めご了承ください。)

13. カフェ&バー

・運営時間：平日8:00-19:00 土曜日祝日休業

14. 食事について

・朝食はピュッフェ形式、昼食、夕食は各自、名前が書かれているお弁当を支給します。

平日、休日の昼食、夕食に関しては、ダイニングにある食事チェックリストに、弁当が必要かどうかのチェックをお願い致します。

昼食時までに、食べない方は、✖をつけるようお願い致します。

※予め外出するため、食事が不要なことが決まっている場合は、先に✖をつけておいて下さい。

※昼食が必要じゃない場合は前日18時まで、夕食が必要じゃない場合は当日14時までに記入して下さい。

<注意事項>

上記、平日の夕食、祝前日、週末分の食事チェックをもとにして、お弁当の数を把握し、名前を付けてお渡し致します。食事のチェックに✖がついている場合、お食事の準備はされません。また、規定時間内に用意されているお弁当を食べなかった場合は、150ペソのペナルティとさせていただきます。ペナルティとして回収したお金は、貧しい方々を支援をしているボランティア団体へ寄付させて頂いております。

※弁当箱の持ち出しは禁止とさせていただきます。必ずダイニング内で時間内に食べるようにしてください。

※弁当箱、使用済みのコップは、時間内にダイニング内返却場にご返却ください。

※弁当箱、使用済みのコップをダイニングより持ちだした場合、1000ペソのペナルティ及び警告1となります。

※個人で使用する水筒、コップを購入すると便利です。

15. レンタル品について

・ドライヤー：300ペソ/4週

・wifi:2000ペソ/4週（本体1000ペソ、通信費1000ペソ）

・携帯：500ペソ/4週（本体のみ、SIMやロードは自己負担）

※どのレンタル品も数に限りがあります

※貸出は1ヵ月単位、短期期間の方も1ヵ月分お支払頂きます

※レンタル品について、ご留学期間が短く、レンタル期間が残存している場合でも、他者への又貸しは禁止させて頂いております。

※お伝えした返却日になりましたら、オフィスへ、返却日が来た旨を伝えて、レンタル品をご返却下さい。

※レンタル品を、返却日を超えて所持していた場合、自動更新とさせていただきます。

必ず返却日の学校運営時間内(17時)にご返却下さい。

16. 病院について

留学中に体調が悪くなった場合

少しでも身体に違和感があるときは、すぐにスタッフに伝えて下さい。

(※早朝に腹痛、夕方には入院というケースはよくあります。)

その後、パスポート、海外旅行保険の証明書を持参し、当校スタッフ付き添いのもと病院に向かいます。ドクターの診察の結果によってはそのまま入院の可能性もあります。

※病院までの交通費は学生負担です。

※往診、診察、入院等に関しては、学生の判断と要望を優先し、自己責任とします。

また、日本から持参している常備薬等は、フィリピンの風邪等に効かないケースが多いです。学校の向かいに薬局がございますので、症状を伝えた上で処方してもらうことをお勧めします。

17. 喫煙

- ・ 指定した場所でのみ喫煙可能。^{しつない}室内での喫煙は不可、発見時警告及び退学処置

18. 外出規定

- ・ 授業のある平日(17:00以前)は許可なく外出できません。^{しょじじょう}諸事情(銀行及び郵便局等)で外出が必要な場合オフィスにて外出許可書に記入し、マネージャーのサインをもらってください。

19. 外泊申請及び規定

- ・ 許可期間：毎週金曜日から(金・土)外泊が可能で、翌日授業がない場合(祝日など)その前日から外泊が可能。

(例：金曜日が祝日の場合は木曜日の17:00以降から外泊が可能) 日曜日は外泊不可です。

- ・ 申請方法：外泊申請書(Travel Form グループで1枚)と 宿泊先の予約表等(※2)を、金曜日17:00までに記入してオフィスに提出すること。(必ず外泊申請書をに記入すること)

- ・ 外泊申請フォームには、宿泊先のホテルの名称、電話番号は最低限記入して下さい。(個人宅への宿泊は禁止です。)

宿泊先の予約票、宿泊先のレシートを月曜日に確認させて頂きます。もし、宿泊先のレシートがない場合は、警告1とします。

また、家族の訪問などの場合は、マネージャーと相談して、別途許可をもらうようにして下さい。

※友達の見学の場合は、平日の外泊は認めません。

※2 予約書を印刷できない場合は、予約内容が記載されてるメールの画面を日本人マネージャーに送ること

- ・ 注意事項：申請せず無断で外泊した場合は2警告となります。

- ・ 朝6:00前に外出する場合、事情によっては特別外出証発行可。(マネージャーに相談し許可された場合、スペシャルゲートパスをもらうこと)

→学校外で起きた事件・事故等トラブルに関しては、学校は一切の責任を負えません。

→危険物(ナイフ、銃器類等)、アルコール類の持ち込みは退学項目です。持ち物検査時に発覚した場合、翌日退寮になります。

※お土産として酒類を持ち込みたい場合は、ご相談下さい、卒業までお預かりします。

→上記のプロセスが行われていない場合、警告及び退学処分とします。

20. 退寮の流れ

①卒業週の金曜日(金曜日が祝日の場合は木曜日) 17時までに、電気代の超過分を引いたデポジット(寮保証金)の返金を受け取って下さい。

※上記の期日を超えた場合、デポジット(寮保証金)の返金はできません。

②退寮当日は、新入生のために部屋掃除及び準備点検てんけんが必要のため12:00(昼)までに、鍵と学校IDをオフィスに返却してご帰国下さい。

入寮：入学週日曜日14:00から滞在可能

退寮：卒業週土曜日12:00(昼)まで

※上記の期間外の場合、前泊及び延泊料金が発生致します。料金以下の通り。

1人部屋1,500ペソ/日、2人部屋1,200ペソ/日、3人部屋1,000ペソ/日

前泊や延泊は、空室がある場合のみ滞在が可能です。現地にて、直接スタッフに追加料金をお支払い頂きます。フライト時間の関係で、学校内に滞在したい場合は、お部屋での滞在はできませんが、それ以外の場所でしたら滞在可能です。また、荷物をお預かりしておくことは不可能です。

※学校から空港までのタクシー代金(約250ペソ)、空港使用税の代金(750ペソ)は必ず帰国時にかかる費用です。ペソで残しておくようにして下さい。

空港使用税は、変更になる可能性がございます。(2016/01/01情報)

21. 学校規定

- 学校側から部屋移動の依頼があった際には、決められた日時に移動すること。
- ピストル/ナイフ/武器などの危険なものは持ち込み禁止(学校正門で手荷物を検査)
- 乱暴、窃盗、器物破損などの暴力行為禁止
- 正規時間外、無断で学校建物への出入禁止
- 飲食アレルギー、自分の疾病、身体的障害などについて問題がある場合必ず学校への申し出が必要。
- 学校内(ドミトリーを含む)で発熱用品使用禁止(フライパン等)
- 学校内外の犬、猫は清潔ではないため近寄らないこと(アレルギー、病気の恐れあり)、餌あげ禁止
- 授業及び文化のエチケット
 - 授業に参加する際は適切な服装を着用(ハット、パンツ、ミニスカート、キャミソールまたはタンクトップなど)
 - ボールを使った遊びは禁止(サッカー、野球、バスケットボールなど)
 - ※器物破損のおそれがあるため(破損時、学校は被害額に対する損害賠償請求が可能)
 - 学生IDカードは学校内及び授業を受ける際に必ず着用
 - 授業中に携帯使用禁止。電源を切ること。
 - 担当講師を呼ぶ時は名前の前に‘Teacher’をつけて呼ぶこと。
 - 他国の文化及び生活方式を尊重し、敏感な会話(宗教、政治、歴史など)は慎む。
 - 許可なしに相手のものには触れないこと。
- 食事時間遵守及び食器類の持ち出し禁止(500ペソの罰金あり)

22. 強制退学及び警告

- 強制退学：発見した場合1度で退学処置とする(払い戻しなし)
 - アルコールの持ち込み(1.ゲートのガードマンが発見したとき 2.室内で発見したとき 3.清掃員が見つけたとき)
 - カジノ出入(ゲームをするしないに関らず退学)
 - 売春及び精力向上薬品の利用
 - 異性間のルーム出入り(同性間のルーム出入りも禁止です。他人の部屋には入らないようにして下さい)
 - 講師と学生間異性交際(学生は退学・講師は退社処分)
 - インターネット上での誹謗中傷
 - 学校の名誉棄損及び財産上の損害を与えた場合(学校は被害額に対する損害賠償請求が可能)

・警告：3回発見した場合退学処置（学校規定と関連した事項を違反した場合）

- 許可なく部外者^{ぶがいしゃ}を連れ込む^{つこ}(家族等が学校を訪問する場合、事前にマネージャーと相談し許可が必要。許可が下りた場合は、1時間のみ校内に滞在できません。ただし、ドミトリーの中には入れません)
- 寮の鍵を紛失または無断複写^{むだんふくしゃ}(鍵を紛失した際はマネージャーに知らせる。ペナルティー1,000ペソあり)
- 室内喫煙(ハウスキーパーが検査)
- 22:00以降に大声で騒ぐ
- 未成年者飲酒及びブルーール違反し、1次警告でも保護者を含むエージェントに連絡

23. 払い戻し規定

- ・返金に関しましては基本、ご契約の代理店にお聞き下さい。
- ・当校の統制外で起きる事由や、天災地変（台風、停電、地震など）などの不可抗力事由で授業が実施できない場合、当校としては責任・保証は致しかねますので、ご了承ください。
- ・個人的理由による授業不参加の場合の払い戻しや再授業はいたしません。ご自身の都合による授業の欠席などは、いかなる場合でも返金・保障は致しません。
- ・キャンセルのご連絡は、eメールもしくは電話でのご連絡により、通知を受け取った日をキャンセルの受領日といたします。
- ・返金が必要である場合には、振込みにかかる送金手数料、銀行手数料は、お申込者のご負担となります。それらの費用を差し引いた額を日本円にてお客様の指定口座にお振込みいたします。返金のお振り込みに関しましては最大30日程度の日数を要しますので、ご了承下さい。
- ・何らかの事情で当校に責任が発生し、損害賠償義務を負う場合であっても賠償金額は留学費用として受け取った金額を上限とします。

24. 部屋移動について

- ・必要に応じて部屋移動をお願いする場合があります。ご理解、ご了承のほどよろしくお願い致します。

25. 規定及び権限

- ・自然災害と天災地変、突発的な事態、空港の遅延及び取り消しまたは不可抗力の場合でサービスが提供できない場合は学校またはその代理人は損害賠償や如何なる法的責任を負わない。
- ・本院の事前許可なしに行われた行動に対する人命損失、損害、被害などに対して、学校は一切の責任を負わない。
- ・学校及びその他外部(外出及び旅行時)で発生したすべての事故及び紛失、疾病に対しては学生本人に責任があり、学校は一切の責任を負わない。
- ・学生登録時、義務的に加入する留学生保険及び旅行者保険の補償限度内に限り保障してもらえる。学校側の追加補償は行われない。
- ・授業は月曜日から金曜日まで週5日を基本とする。
- ・学校は為替及び税金の引き上げ、その他の政府の法律条項または学校が統制できない事由が生ずる場合、価額を変動できる権限を持ち、研修生達のより良い教育の質の改善のために、必要とする時に開講日、教科課程及びプログラムを変動する権限を持つ。
- ・学校は学生が定められた学校規則を破る、授業を無断欠席する、暴力、不良態度など授業に対する関心がない行為や勉強雰囲気を崩して支障をきたす場合、注意または警告を与えられる。数回にわたり注意や警告をしても改正しない時には退学させる権限を持つ。
- ・学校は不穏な目的で学生達を主導したり、集いを開いて学校側に損害を与える場合には該当学生を警告なしに即刻退学させる権限をもち、被害額に対して損害賠償請求ができる。
- ・学生達に問題が発生して退学措置前後または払い戻し時、学生達の家族と該当エージェントにその問題及び結果を通報する権限を持つ。

※ すべての現地費用納付は学校オフィスにて行うこと。現地通貨^{げんちゅうか}‘ペソ (PESO)’のみで納付が可能。

※ フィリピン入国後30日目に出国する場合、飛行機の時間が翌日の日付になっていないか確認すること。

また、

滞在期間は、CEAでの研修期間と必ずしも同じではないため滞在期間をしっかりと計算し、ビザの申請が必要か必ずオフィスで確かめること。

※CEA在学期間のみビザ延長申請を学校でできる。（CEAを卒業してビザ延長をする場合は個人で申請を行う）

26. 門限について

- ・月曜日～木曜日、日曜日：：23：00
- ・金曜日、土曜日、祝日の前日：門限なし

27. イングリッシュオンリーポリシーについて

English Only Policy (EOP)

平日8時～17時は校内母国語禁止 母国語を使った場合、150ペソのペナルティ

対象エリア：学校建物内

※フィリピンの先生にとっても、英語は第2言語です。進んで英語を話すようにしましょう。



項目	費用	内容
SSP 発給費	6,500 ペソ	Special Study Permit, フィリピン語学研修許可証, 必修発給。
I-CARD	3,500 ペソ	59日(8週間)超過滞在する場合必修発給,
ID CARD	500 ペソ	必ず学校内で着用する
水道代	500 ペソ /週	※超過した場合は使用料に基づき請求いたします
教材代	約 350 ペソ/一冊	各自お支払い
電気代	部屋により異なる	800 ペソ+個別メータ分 / 4週
学生管理費用	1200 ペソ /月	一括払い(留学期間によって異なる)
保証金	2,500 ペソ	※在学中にデポジットが2000ペソ以下になった場合、追加で2,500ペソお支払いいただきます。

回	期間	費用
-	1週 - 29日	なし(29日無ビザ滞在可能)
1次	30日 - 8週	3,440 ペソ
2次	9週 - 12週	4,710 ペソ
3次	13週 - 16週	2,740 ペソ
4次	17週 - 20週	2,740 ペソ
5次	21週 - 24週	2,740 ペソ

たいざいきかん

滞在期間は、CEAでの研修期間と必ずしも同じではないため滞在期間をしっかりと計算し、ビザの申請が必要か必ず
 オフスで確かめること。

※CEA在学期間のみビザ延長申請を学校でできる。(CEAを卒業してビザ延長をする場合は個人で申請を行う)